

3. 疑似就労

被支援者本人には雇用され就労していると思わせながら、就労体験を行う。

被支援者は体験や見学などを行うことにモチベーションが起こらず、しかしながら一般就労が困難である場合、また、その被支援者に給与を支払いながら受け入れる企業などが無い場合に実施する就労支援形態。

被支援者の保護者から被支援者への給与（おこづかい）を預かり、受入企業からあたくも給与が支払われているという状況を作り、被支援者が給与をもらいながら体験を行い徐々に就労意識・就労への慣らしができる。

6 食料支援併用の自立支援

フードバンクの食料を活用して、食料支援を併用した自立支援を実施しています。

連携している自立援助ホーム、ファミリーホームには、フードバンク食料を活用した食料シェアを実施し、アフターケアが必要なケアリーバーの若者への食料支援をとおして、見守りの継続や支援情報の提供を進めています。

また、県内 72 ヶ所のスーパーマーケット等に設置したフードドライブ専用ボックスの食料を活用して、自立援助ホームおよび、その中間支援団体などにも食料シェアを行い、困難を抱える若者への食料支援と自立支援を併用して実施しています。

さらに、県内 4 ヶ所にコミュニティパントリー（無料のフードマーケット）を整備し、生活に困難を抱える若者やシングルマザー世帯などに活用してもらっており、夫々のコミュニティパントリーに相談できるスタッフを配置することにより、食料支援と相談支援、就労支援への誘導などがワンストップで行えるよう進めています。

コミュニティパントリーは、本部事務所、東予事務所、中予事務所、内子事務所の 4 ヶ所に設置しており、その状況は、5 ページから 6 ページの写真を参照ください。

■(8) 合同企業説明会の開催

2022 年 12 月、西条市、新居浜市、四国中央市にて合同企業説明会「お仕事フェア 2022！」を開催いたしました。

今回は就職を希望される方ならどなたでも参加可能ですが、長期間無業の方など、就労に困難を感じている方や、就職活動に悩みをお持ちの方などの就労に理解のある企業に集まっていただきました。

どの会場も当日は、企業の採用担当者と会話がしやすく、ゆったりとした雰囲気の中で説明会が行われていました。

企業との面談では企業が求める人材をわかりやすく説明していただき、参加者側の希望する分野についても親身になって相談にのっていただきました。

他にも、就職に関する悩みをお持ちの方には、キャリアカウンセリングの相談室も設け、就職についての様々な悩みを持つ方に寄り添えるような企業説明会となりました。

以下に各会場の詳細を記載いたします。